

# 広報 南丹

こうほう なんとん

Nantan City Public Relations Magazine

2022  
2 - 3  
Vol.111

## 特集 市長と語ろう

～南丹市未来予想図～

～私たちのまちづくり～

表紙：表紙モデルに応募いただいた吉田瞬(よしだ とき)ちゃんです。八木町の「帝釈天」で撮影した1枚です。



**市公式Facebook**  
市内での出来事や  
市に関する情報を  
紹介します



**市公式LINE**  
イベント情報や防  
災・気象情報をお  
届けします



**市公式Instagram**  
人や風景写真など  
を通して魅力を発  
信します



NANTANGRAM



# 語る

未 南  
来 丹  
予 市  
想  
図



1月31日、南丹市役所で「市長と語る南丹市未来予想図」を開催しました。

テーマは「これからも住み続けたい南丹市」で、南丹市に在住または在学の大学生や専門学生、高校生8名が参加しました。

2つのグループに分かれ、南丹市の良いところ・悪いところを話し合った後、1人ひとりが市長に、南丹市について思うことや、より良いまちづくりのための提案を行いました。



# 市長と

# 私たちの まちづくり



12月24日、南丹市議会議場で「市長と語ろう、私たちのまちづくり」を行いました。

「ふるさと南丹市の10年後は、どうなっていてほしいか」をテーマに、南丹市立の小、中学校11校の代表が参加し、各学校で話し合った内容などを発表しました。発表では、南丹市の自然を生かした提案や、暮らす人びととのつながりを大切に、より深めていく提案など、さまざまな意見を市長に提案しました。

学生たちは2つのグループに分かれて意見を出し合い、市長に思いを伝えました。

それぞれが記入した付箋の色で写真を囲っています。

- ・グループ1では緑色の付箋は皆の意見をまとめたものです。
- ・グループ2では、黄色の付箋は参加した西村市長の意見です。

## 市長 × 学生

### 南丹市主催まちづくりミーティング

# 市長 × 学生 南丹市未来予想図

コーディネーター  
こばやし  
小林さん



## グループ 1

公共交通機関が不便だと感じる。駅からある地点までは無料送迎をするなどの取り組みがあればいいと思う。

農芸高校 宗川 さくら さん



南丹市にドッグランを増やしたり、キャンプ場にペットを連れていける環境が多くできればいいと思う。

京都聖カタリナ高校 橋元 南湖 さん



南丹市に定住を促進するために、学生の街でもある南丹市が魅力ある生活環境の整備や定住支援に積極的に取り組むことで、もっと学生達にPRすべきである。また防災面においても災害時に不安な地域も多いことから、安全・安心な街づくりにも積極的に取り組む必要がある。

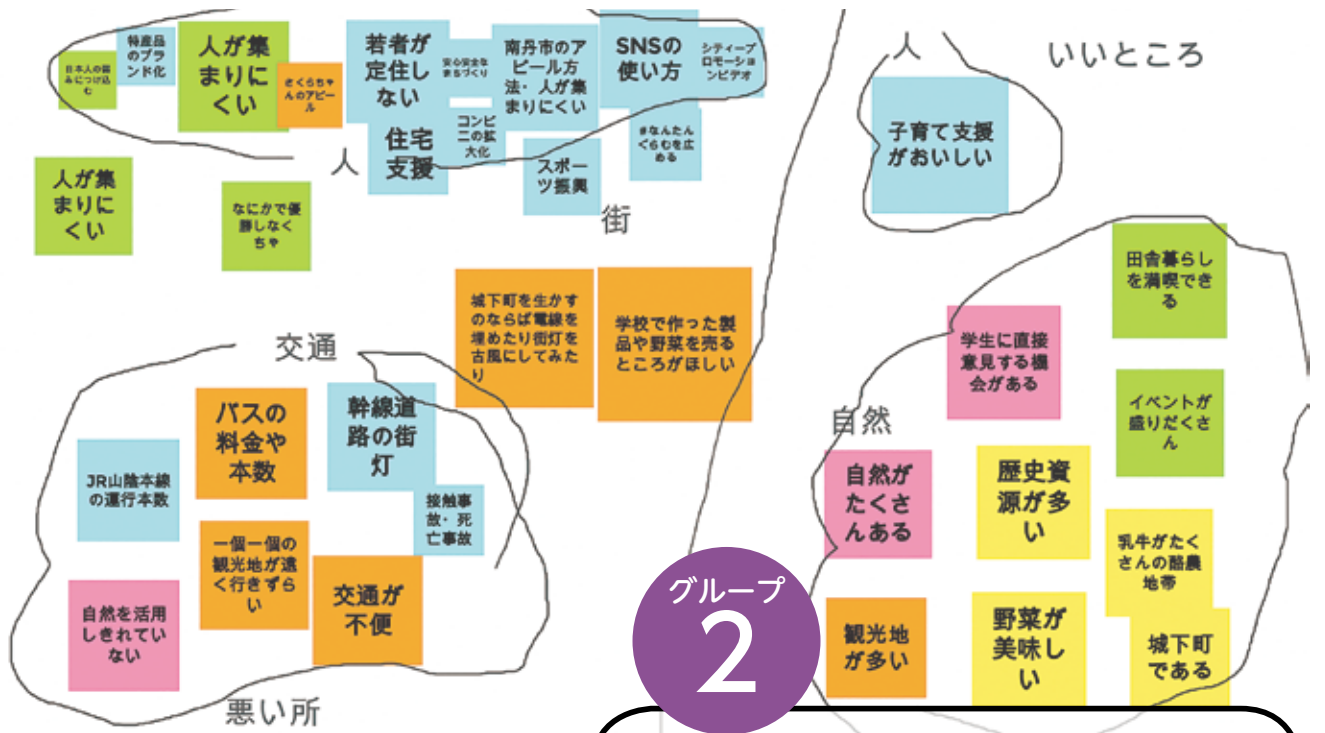
明治国際医療大学 日比 亜月 さん



地域の方の協力を得ながら自然を生かしたイベント(例：星を見る会、ホテルを見る会)を積極的に開催するべき。  
街灯が少なく、ランニングやウォーキングしている人がライトを持っていることに驚いた。街灯を増やすなどして、事故を防止する取り組みが必要である。

京都伝統工芸大学 内田 有利子 さん





大学付近にはスーパーがないため、鍼灸大学前に地元農家と提携した野菜やお惣菜を提供できる道の駅スタイルのスーパーを設置することで、学生や地域住民の**日常生活の利便性**が図られ、地域の生活にも貢献できるのではないかと。

明治国際医療大学  
三谷 頼子 さん



自然エネルギーを活用した取り組みをしたい。例えば水力発電でバス停の灯りをともしたりなど。そして、外観のデザインなどは**学生のアイデア**を取り入れたい。

園部高校 横畑 愛香 さん



何かで**優勝**しなければならない。それは他市町村と比べて優れている点を見つけなければならないということ。そして、その優れている点をさらに磨いていかなければならない。

園部高校 森 佳太郎 さん



園部は城下町というイメージがある。街灯を灯籠にしたりしてイメージに合った**街並み**をつくってはどうか。そして、その街並みをSNSで発信することで、若者の拡散力を利用した広報活動ができる。

農芸高校 小瀬 千笑 さん



## 感想(参加者アンケート)

・初見の慣れには最適な空気感だったので、次回の話が来たら、この会の経験者として参加したいと思っています。

・京都市民から見た南丹市についても意見を言えたと思います。また、こういう機会がありましたら、ぜひ参加したいです。

・今回は第1回目ということで、ざっくりと良いところや悪いところについて話し合いましたが、個人的にはまだまだ細かく話したいことや聞きたいことがありました。ですので、2回目は今回挙げた点を1つ、2つ挙げてその題材について、より実現可能な話し合いが出来たら良いなと感じました。

・この会への参加に前向きになったのが、「他校の生徒の意見」と「市長の考え」への興味だったので、その方たちと交流できただけでも満足でした。

# 私たちの

# まちづくり

各学校のテーマに関する発表のあと、小学校については、「南丹市の自然は何が素晴らしいのか、どんなところが好きなのか」、中学校については「生まれ育った地域で、人と人とのつながりを感じるのは、どんなときか」を市長が質問しました。

参加者はGIGAスクール構想で整備された学習用タブレット端末を活用して、自分の考えをその場で回答しました。子ども達の回答は学習支援アプリを使用して会場のモニターに映し出され、市長はその回答を確認しながら、子ども達と活発な意見交流がなされました。

## テーマ

「ふるさと南丹市の

10年後は、どうな  
ってほしいか」



園部小学校 6年

小寺 真碧

来てよし！ 遊んでよし！ 住んでよし！ 10年越しの南丹推し！

自然を生かした建物の建設。建材は地産地消で。幅広い年代の利用者が見込める例えばツリーハウスやアスレチック、ゲートボールやバターゴルフなど。

自然を生かしたスポットの提案、また来てもらえる工夫として、農業体験。実現に向けてアクセスは、路線バスを有効活用することで、利用者が増え、施設利用のアクセスがよくなり、マイカーでの渋滞・混雑も少なくなる。



八木西小学校 6年

廣瀬 文乃

今の南丹市のまま、いろんな人が良さを知っている、そんな南丹市になって欲しい。

素敵な南丹市の良さを知らない人に、市内のそれぞれの町の良さを伝える「なんたんフェスタ」を開催し、食文化と歴史の交流を図る。

ごみ問題の解決のために啓発するポスターを各学校で作成し市内に掲示すると意識が高まるのではないかと。何十年後も自然の綺麗な南丹市になってほしいと願っている。

どこの地域にも負けない自然豊かな町、南丹市。美しい自然を10年後も、その先も残したい。大切な自然を守るために、さらにエコな町にしていきたい。

そのために、「南丹ECOフェスタ」という環境フェスタを開催することを提案したい。座って説明を聞くだけでなく、五感をつかい、体験的で楽しく学びながら環境について考えるイベントになれば、多くの市民がより興味を持つのではないかと思う。



園部第二小学校 6年

林 優歩



殿田小学校 6年

木村 都和

「人と自然が共生する社会に」

①木材の活用。器やカッティングボードを作り、ふるさと納税返礼品に活用し、木を生かしたアスレチック施設を作る。②バスを利用したショッピングバス。買い物ができるよう市営バスの後部座席の一部に商品を置く。③高齢者と子供の交流。学校と地域をつなぐ施設を、学校の中や公民館に気軽に来られる場所を作る。

人と人を結ぶことで、10年後の日吉は自然も人も豊かで笑顔があふれる街になる。

「自然のある 便利で誰もが暮らしやすい街」づくりのために、

①自然を生かしたもの、今あるものを活かし、みんなが楽しめる施設を作る。②市街化調整区域を見直す。③空き家を活用し、いろんな世代が集える場所を作る。④南丹市の素晴らしさをアピールするため、南丹らしさをインターネットで世界に発信する。

様々な政策を工夫することで、ふるさと南丹市の未来はより素晴らしい市になると思う。



八木東小学校 6年

井尻 千裕

10年後の南丹市に若い住人が増えて、今よりも活気があり、にぎやかになってほしい。そのために自然を感じられる、自転車での南丹市名所めぐりは、年齢に関係なく、家族で参加できるし、田舎暮らしにあこがれる人もいるだろう。子どもが遊べるアスレチック施設を、南丹市の自然を生かして木で作るのはどうか。木の温かみで利用する人が多くなり、南丹市の良さを知ってもらえて住みたいと思うのではないかな。



美山小学校  
6年  
小野の 藍あい

「ごまっ子宣言」を通して感じた学校や地域の良さについて。

自分たちが住む地域を知り、心温まるつながりを持つ。もともとある地域の魅力を、南丹市のみんなが知る機会を作ることが大切。地域の行事に参加することで互いを知り合い、新しいつながりが生まれる。南丹市の良さを使いながらつながるような場面や場所を増やすことで、地域を超えたつながりが生まれ、AIにも負けない温かい心を大切にできる「ええ南丹市」になる。



胡麻郷小学校  
6年  
石原 いしはら 颯馬 そうま

10年後の理想の姿は、たくさん人が集まる活気のあるまち。他府県から比較的訪れやすいという立地条件を生かして、南丹市にしかない名所や名物、美しい自然をアピールする。生徒会を中心に取り組んでいる「あいさつ運動」を市全域に広げ、「あいさつ」を通して安心して暮らせる町づくりにつなげたい。また観光客の方にも「あいさつ」を通して、南丹市の良さを感じていただき、何度でも訪れたい町づくりにつなげる。



八木中学校  
3年  
今西 いまにし 美結 みゆ

南丹市には、季節ごとに表情を変える豊かな自然がある。また、城跡や廃校になったとはいえ、きれいな校舎等、魅力的な文化財等もあるので、①修学旅行先として田植え、稲刈り、釣り等地域の提供②かかし作り選手権、田んぼアート等イベントを開催し、今後一層「地域の活性化」を図る。私たち中学生が出来ることとしては、「この学校に通いたい」「この学校に通わせたい」と思ってもらえる魅力ある学校づくりを推進していく。



園部中学校  
3年  
松富 まつとみ 和紗 かずさ

人口に関する課題を解決するために、①働ける場所をつくる。働きたい人を支援する制度をつくり、働く意欲や力のある人を雇えるような職場をつくり支援する。②医療体制の改善。産婦人科・小児科を増やし、安心して出産・子育てができる環境を作る。③交通の利便性の向上。市内の公共交通機関が充実すれば、それを利用する人も増え、移住する人も多くなる。④自然環境の活用。自然の魅力を生かして、定住・観光で人を呼び込む。



美山中学校  
3年  
平山 ひらやま 玄 げん

自然豊かな日吉町であってほしい。若い人が林業を継ぎ、今よりも林業が盛んになることで、たくさんの人に関心をもってもらえるようになってほしい。

一方で、商店等を誘致して利便性を高め、さらに発展してほしいという考えもある。「住みたいまちにするために」農地を貸し出し週末農業を受け入れ、機械の貸し出しや平日の管理などサポートすることで人を呼び込む。木材を使用した作品をふるさと納税返礼品としてよさを紹介する。



殿田中学校  
2年  
小澤 おさわ 尚道 なおみち

## 児童・生徒の感想

・共通のテーマでも、様々な考え方があることに気付きました。

・みんなが語ったことが、10年後に現実になっていたら、とてもうれしいと思います。

・自分の住んでいる町の現状と向き合うことができた。

後輩にも、このような機会はないかなか体験することができないので、自ら進んで町のことを考え、取り組んで欲しいと伝えたい。

・当日は、とても緊張しましたが、貴重な経験をすることができました。

・普段なら体験することができない、市長さんと意見交流できるような機会がありました。





—令和4年南丹市消防団出初式—

消防団員としての自覚と誇り、  
責任を持って活動する



南丹市消防団出初式

1月9日、南丹市国際交流会館で、南丹市消防団90人が参加し、令和4年南丹市消防団出初式を行いました。

式では、西村市長が「新型コロナウイルス感染症対策により、消防団活動を縮小しながらも、活動いただいたことに感謝します。おかげで大きな火災や災害はありませんでした。今後も野中消防団長を先頭に活躍いただきますようお願いいたします。」と挨拶しました。

また、野中大樹消防団長からは、「2年続けてのコロナ禍で、訓練や行事を縮小しながらも、消防団活動を積み重ねていただいた1年でした。コロナ禍が収まりをみせないなか、この1年でもできることを着実にやっていたください」と訓示がありました。

そのほか、団員の多年にわたる勤続や功績をたたえ、京都府消防協会長表彰、南丹市長表彰などの伝達授与式が行われました。

式典後は、1年の防火防災を願って、西村市長と野中団長らが見守る中、ポンプ車、積載車など26台による車両パレードが行われ、団員同士の連携・団結を強めました。

被表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

■京都府消防協会長表彰

功績章

【園部】副団長▽藤掛 久士  
【美山】副団長▽福本 修三

勤功章

【園部】分団長▽矢野 善大  
【八木】分団長▽波部 吉宏  
【日吉】分団長▽近藤 慎一郎

精績章

【園部】副分団長▽藤田 良則・下間 康広

【八木】分団長▽井尻 喜隆／副分団長▽石橋 康彦

【日吉】副分団長▽橋本 達矢／部長▽川崎 登

【美山】分団長▽下田 真徳／副分団長▽加藤 孝俊

精勳章

【園部】副分団長▽山岸 三洋・高屋 陽介／部長▽中野 学・泉 康孝・岩崎 学

【八木】副分団長▽松本 和典／部長▽人見 一範・廣瀬 智明・福嶋 達也・中辻 文隆

【日吉】部長▽仲川 円・永口 貴博・坂本 勇・内藤 直樹・清水 篤

【美山】副分団長▽靱淵 敦司／部長▽丸山 剛・大萱 和人・

岡本 勝弘・古屋 寿

■南丹市長表彰

市長章

【女性分団】団員▽小林 範子

【園部】班長▽堀林 明真／団員▽森 清・八木 尚也・下西 英生・崎山 怜生・佐野 英明・片山 将宏・中西 美徳・北村 良行・東村 大毅

【八木】部長▽松本 一樹／班長▽中川 頼宏・竹井 環／団員▽三輪 一広・平井 大輔・岡田 泰和・綿井 庸祐

【日吉】班長▽井尻 伸昭／団員▽湯浅 正人・廣瀬 拓生・石田 充邦・塩貝 浩史

【美山】部長▽大西 勇／班長▽村田 有規／団員▽畠中 登・澁谷 明拓・林 英樹

■南丹市消防団長表彰

【園部】部長▽橋本 貴弘・馬場 元親／班長▽山内 浩司・谷利 康貴／団員▽一谷 昌道・井尻 淳・北村 智志・高坂 一・下西 敏・内藤 正寿・小寺 明彦・田中 一摩・仲 祥太・湯浅 拓・奥村 卓矢

【八木】班長▽堀田 直樹／団員▽川勝 将史・小西 健太郎・大川 倫正・青木 重徳・廣瀬

大川 倫正・青木 重徳・廣瀬



真也・治田 知幸・廣瀬 学・大狩 瑛寛・稲葉 昭宏・林 紘平・三鶯 泰弘・須賀 智昭  
 【日吉】班長▽中島 大樹／団員▽栃下 惣亮・榎本 将己・平田 修也・内藤 将也  
 【美山】班長▽大上 明久利・武田 勝利・梅棹 レオ・宮本 熙仁  
 ／団員▽森本 重和・平井 智彦・木村 真人・小寺 功彦

**勤続章(20年)**

【園部】副分団長▽上原 徹也／部長▽杉本 光／班長▽片山 勝司／団員▽山本 勇二・片山 勇次・山口 伸一・竹中 吉正・谷口 直也・片山 康弘・小寺 和孝・野々口 大介・大坪 健司・大坪 重樹・西田 良弘・細見 信夫・関口 英雄  
 【八木】副分団長▽村上 裕紀／部長▽大西 克則・中西 治郎／団員▽西村 育大・川勝 建太郎・伴 和彦・川勝 裕介・宅間 真一・田村 泰宏・山下 尚史・廣瀬 孝二・麻田 昭  
 【日吉】部長▽塩邊 友洋／団員▽塩貝 強・木戸 信之・宇野 俊幸・船越 英志  
 【美山】副分団長▽菅井 克章／部長▽太田 雄介・中島 友弘・岡本 勝弘・小中 喜之・古屋 寿／団員▽森 省吾・鈴木 登・下田 高義・堀 忠明・下野

佳孝

**勤続章(10年)**

【園部】副分団長▽面田 健／部長▽矢野 毅・野々口 元喜／班長▽佐藤 敏泰・大町 晃／団員▽小森 隆史・片山 博貴・野中 和司・高坂 一・高屋 和真・松井 一也・下西 英生・崎山 怜生・小笠原 悟司・野々村 充博・小寺 廣介

【八木】副分団長▽松本 和典／部長▽高田 寛・平尾 隆裕・松本 友伸・松崎 伸也／班長▽中西 文彦・野々村 直／団員▽大川 倫正・齊藤 龍治・人見 洋輔・川見 昌俊・馬淵 孝則・森口 淳・釋 孝之・廣瀬 雅裕・八木 真司・松尾 圭祐・松本 宏樹・明田 英久・竹井 卓也

【日吉】部長▽太田 修裕／団員▽湯浅 健太・上村 昌也・谷口 希・寺阪 亮・仲井 久幸  
 【美山】部長▽丸山 剛／班長▽渡邊 憲昭・真木 健一・都築 建一・豊福 晶己／団員▽岩瀬 周作・森本 重和・高橋 信行・福井 陽太

**京都府知事表彰**

**永年勤続功労章**

【女性分団】副分団長▽清水 範子  
 【園部】分団長▽塚脇 健

【八木】分団長▽平井 幹也  
 【美山】分団長▽勝山 幸男

**精励章**

【園部】分団長▽塩貝 孝之／副分団長▽高屋 正則・面田 健・和田 秀人  
 【八木】副分団長▽大内 聡・今西 芳充・若井 邦明／部長▽宅間 伸二  
 【日吉】副分団長▽湯浅 弥・吉田 晃幸／部長▽宇野 崇規・松原 明広

【美山】副分団長▽細尾 勝／部長▽長野 久好・平井 幹人・小中 喜之

**消防庁長官表彰**

**永年勤続功労章**

【八木】副団長▽面田 武志  
 【美山】副団長▽小畑 幸洋

**日本消防協会長表彰**

**精励章**

【園部】分団長▽足立 伸二  
 【八木】分団長▽臼井 出  
 【日吉】分団長▽榎本 洋一  
 【美山】分団長▽岩間 孝弘

**勤続章(30年)**

【本部】副団長▽平川 博昭  
 【園部】団員▽奥村 俊幸  
 【八木】分団長▽平井 幹也／副分団長▽石橋 康彦・藤井 雅章／団員▽佐々 嘉伸・浅田

勇・松本 剛・山田 和明・池田 喜彦・黒田 英敏  
 【日吉】団員▽船越 誠・新矢 孝一・松本 慎一・廣野 義之・藤井 道温・小栗 正人・出野 徹・小林 康彦・小林 靖洋  
 【美山】副分団長▽戸本 宏樹／班長▽山崎 芳則／団員▽林 恭宏・樋口 稔

**丹波地方消防連絡協議会会長功労表彰**

【園部】部長▽吉田 孝司・奥村 敦夫／班長▽西田 毅／団員▽十倉 健・今西 喜宣  
 【八木】副分団長▽松本 和典／部長▽徳見 勉／団員▽廣瀬 晃三・八木 一憲・岸上 大輔  
 【日吉】団員▽矢原 大二郎・栃下 正人・芦田 竜一・小林 靖洋

【美山】部長▽中藤 暢行・古屋 寿／班長▽藤原 誉・諫本 宗幸／団員▽平川 智久



1月9日、アスエルそのべで令和4年南丹市成人式が行われました。

式典は、昨年と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域ごとに分かれて2部構成で実施されました。

市では367人が成人を迎え、1部では田中さん、2部では廣庭さんと實村さんが新成人を代表し、お世話になった方々への感謝と、夢に向かって進んでいく決意を述べました。

新成人らはコロナ禍の苦難の時代を生き抜く誓いを新たに、晴れやかなひと時を過ごしました。



▲参加した新成人ら(1部)

## 「社会人の一員として一歩ずつ未来へ」

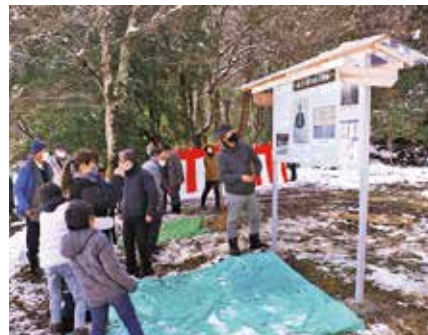
(1/9) 令和4年南丹市成人式



▲新設された施設 (外観)

12月18日、日吉町殿田で、新しい居場所の披露式典が開催されました。地域行事が少なくなり、区民交流の機会が減ってきている中、皆が集える場になればと開設されました。山口勝也自治会長は「施設を活用して、地域をもっと元気にみんなと楽しく住みよい街づくりをしていきたい」と挨拶しました。

また日吉町木住では、郷土の幕末志士湯浅五郎兵衛の顕彰活動を行っておられ、湯浅五郎兵衛の足跡を紹介する看板の除幕式が行われました。湯浅平一区長は式典で「五郎兵衛の歴史を次世代につないでいきたい」と話されました。



▲設置された看板

## 「集落支援事業 地域活性化に活用続々」

(12/18) 新しい居場所披露式典、看板除幕式

## 「CATV事業継続のために」

(12/23) 民間移管に関する協定書締結式



▲協定書を交わす西村市長と桑原代表取締役社長

12月23日、南丹市と近鉄ケーブルネットワーク株式会社が、南丹市地域情報通信ネットワーク施設を民間に移管する協定書の締結を行いました。

締結式で西村市長は「願ってもない条件が示された。丁寧なサービスとしっかりとした運営を願う」と挨拶。近鉄ケーブルネットワーク株式会社代表取締役社長の桑原克仁氏は「地元に足を着け、声を聞きながら、市内全域で市民全員に最新のサービスを公平に届けたい」と話されました。

## 「水道事業 京都府内初の連携」

亀岡市から南丹市への水道用水供給事業が、両市を結ぶ送水管の工事等の完了により、2月1日から給水が開始されました。

南丹市の水道施設老朽化に伴う更新に代えて、水道水の供給を亀岡市と協議を重ね、進めてきました。

1月27日には、両市の関係者や自治会長らが出席し、千代川浄水場で供用開始式が実施され、供用開始を祝いました。



▲供用開始を祝う両市関係者ら

(1/27 供用開始式)

## 「移住者を受け入れて地域を元気に」



▲協議会・市の関係者ら

2月10日、住みよいむらづくり協議会（日吉町佐々江・四ツ谷）と南丹市が、同地区の移住者住宅を活用し、連携して定住促進に取り組む協定を締結しました。

協定では、住宅の管理や入居者の募集、入居者の地域活動の支援などに関する役割分担を定めており、協議会の上原文和会長は「移住された方が地域になじんでもらえるように、地域を上げて取り組みたい」と決意を述べられました。

(2/10 南丹市移住者住宅整備モデル事業の実施に関する協定締結式)

## 「連携強化で市民サービスの向上」



▲市と日本郵便の関係者ら

2月17日に南丹市と日本郵便株式会社との包括的連携に関する協定締結式を市役所で行いました。

これは、安心・安全な暮らしの実現に関すること、地域経済活性化に関すること、未来を担う子どもの育成に関すること、女性の活躍推進に関すること、地方創生に関することを盛り込んだ協定です。

この協定をきっかけに、さらなる連携強化が期待されます。

(2/17 南丹市と日本郵便株式会社との包括的連携に関する協定締結式)

## 「100年の時を超えて息づく宣言」

1月23日にアスエルそのべで令和3年度南丹市人権フォーラム・南丹市人権教育講座が開催されました。

これは、今年が全国水平社宣言から100周年を迎えることを記念して、近畿大学の奥田均名誉教授に講演をいただいたものです。

この中で奥田名誉教授は、「水平社宣言は100年前に採択されたものであるが、その精神は今も息づいている。今、時を超え、伝えようとしているものをしっかり受け止めてほしい」と呼びかけました。



▲講演する奥田名誉教授

(1/23 令和3年度南丹市人権フォーラム・南丹市人権教育講座)

# 南丹市権利擁護・成年後見センター 「専門相談」のご案内

南丹市権利擁護・成年後見センター（福祉相談課内）は、  
成年後見制度に関する相談窓口です

成年後見制度は、判断能力が十分でない方が、財産侵害を受けたり、人としての尊厳が損なわれたりすることがないように、法律面や生活面で支援する仕組みです。

今は元気でも将来に不安がある方や、今すぐ支援を必要としている方など、さまざまな場面で利用が検討されます。

## このようなことは、ありませんか？（制度の利用を検討される例を紹介します）

知的障害のあるAさんは、ネットショッピングで不必要な買い物を何度もしてしまい、その度、母親が解約の手続きを行ってきました。

しかし、母親自身が高齢となり、これからのAさんへの支援に不安を感じています。

Bさんは、認知症です。妻が家事・金銭管理を行っていましたが、先日急に亡くなってしまいました。

Bさんには他に支援してくれる親族がいないため、今後の金銭管理や福祉サービスの利用に支援が必要となりました。

お子さんのいないご夫婦、今は元気ですが、将来自分たちが亡くなった後、家や田畑はどのようなになるのか？どんなことを準備しておくべきなのか知りたいと思っています。

お気軽に  
ご相談ください



### 「専門相談」

成年後見制度等について福祉や法律の専門家から助言を受けることができます。

#### 【相談日】

社会福祉士  
毎週月曜日～木曜日

司法書士または弁護士  
月1回（予約必須）

#### 【ご利用について】

○相談は無料です  
○予約優先  
予約の方が優先となりますので、電話でお問い合わせください。

#### 【会場】

南丹市役所  
（来所が困難な場合は、ご相談ください。）

#### 【問合せ・予約先】

南丹市権利擁護・成年後見センター（福祉相談課内）  
☎ 0771-6810023

# 令和3年度南丹市表彰式

1月20日、南丹市国際交流会館で、それぞれの分野で多年にわたりご活躍された方、また、南丹市に縁故の深い方で、市政の発展や公共の福祉の推進などに、広く社会に貢献された方をたたえ、令和3年度南丹市表彰式を開催しました。

表彰式では、出席された自治功労者1名、功績者7名、に表彰盾を贈呈し、1団体に感謝状を授与しました。



## 自治功労者(1人)

人見 保夫さん

八木町農業委員会委員及び南丹市農業委員会委員として、農家、農業者の代表として地域農業の確立ならびに農業委員会の円滑な運営活動に貢献

## 功績者(10人)

西尾 孝道さん

犯罪や非行の予防ならびに罪を犯した人たちの立ち直りの援助など、保護司として多年にわたり更生保護活動の推進に貢献

木戸 徳吉さん

犯罪や非行の予防ならびに罪を犯した人たちの立ち直りの援助など、保護司として多年にわたり更生保護活動の推進に貢献

野々口 昌子さん

犯罪や非行の予防ならびに罪を犯した人たちの立ち直りの援助など、保護司として多年にわたり更生保護活動の推進に貢献

川勝 儀昭さん

犯罪や非行の予防ならびに罪を犯した人たちの立ち直りの援助など、保護司として多年にわたり更生保護活動の推進に貢献

國府 永益子さん

旧八木町身体障害者福祉会ならびに南丹市身体障害者福祉会八木支部の役員として、多年にわたり社会福祉の向上に貢献

高屋 光晴さん

社会福祉法人「京都太陽の園」の職員として、多年にわたり社会福祉の向上に貢献

竹村 早苗さん

社会福祉法人「あけぼの学園」の職員として、多年にわたり社会福祉の向上に貢献

市原 三津子さん

社会福祉法人「美山育成苑」の職員として、多年にわたり社会福祉の向上に貢献

榎原 克幸さん

旧八木町社会福祉協議会ならびに南丹市社会福祉協議会の職員として、多年にわたり社会福祉の向上に貢献

村山 みどりさん

旧日吉町社会福祉協議会ならびに南丹市社会福祉協議会の職員として、多年にわたり社会福祉の向上に貢献

## 感謝状(1団体)

園部ライオンズクラブ

熱中症対策のため、折りたたみテントを市内の7小学校へ寄贈のほか、多年にわたり継続して貢献

表彰式の様子



# お知らせなんたんに広告を掲載してみませんか？

地域情報や市政情報など、暮らしに身近な情報の発信源「**お知らせなんたん**」に広告掲載を希望する個人・事業主を募集しています。お店や会社のPRなどにぜひご利用ください。

●業種別の主な償却資産(例示)


業種	主な償却資産の例示
共通	受電設備、太陽光発電設備、看板、ネオンサイン、屋外広告、駐車場設備、舗装路面、外灯、テナント内部造作、緑化施設、外構工事(フェンス・植栽)、キャビネット、応接セット、コピー機、パソコン、ルームエアコン、テレビ、レジスター、机・椅子、プリンター、LAN設備等
飲食業	カウンター、案内設備、カラオケ機器、自動販売機、ステレオ、放送設備、冷蔵庫、厨房設備、製氷機、日よけ等
理容・美容業	理容・美容椅子、洗面設備、消毒殺菌器、理容・美容機器、給湯器、サインポール等
クリーニング業	洗濯機、脱水機、乾燥機、プレス、ミシン、ボイラー、スリッパ、ビニール包装設備等
ホテル・旅館業	客室備品(冷蔵庫、ベッド等)、カラオケ機器、製氷機、厨房設備、自動販売機、電話交換設備、洗濯設備等
医療・薬局業	医療機器(ベッド、エックス線装置、顕微鏡、心電計、消毒用装置、手術台、歯科診療用ユニット、光学検査機器、保育器、顕微鏡等)、冷蔵庫、陳列ケース、薬品戸棚、厨房設備、待合室用椅子等
小売業	ショーケース、陳列ケース、冷凍ストッカー、日よけ、簡仕切りパーテーション、冷蔵庫、照明設備、電子秤、自動販売機等
ガソリン給油業	地下タンク、計量機、リフト、充電器、コンプレッサー、除菌設備、洗車機、独立キャノピー、検査工具、自動販売機、前駆、消火器、構内舗装等
自動車修理業	装置、プレス、リフト、チェーンブロック、カーウォッシャー、コンプレッサー、溶接機、充電機、オイルクリーナー、グラインダー、ドリル、塗装設備、各種工具等
金属製品組立加工業	装置、プレス、ボール盤、フライス盤、シャーリング、カッター、コンプレッサー、溶接機、グラインダー、塗装設備、ベルトコンベア、各種工具等
建設業	土木建設機械(ブルドーザー、パワーショベル、フォークリフト等)、大型特殊自動車、発電機等
不動産貸付業	金属造・コンクリート造の塙、塙溝、屋外の電気・ガス・給排水設備、立体駐車場の機械装置、タンクテーブル等
娯楽業	パチンコ器、パチンコ器取付台(組立工事)、ゲーム機、両替機、カラオケ機器、スクリーン設備、ボウリング場設備、ゴルフ練習用設備等
農業	ビニールハウス、家庭に該当しない作業小屋・倉庫・物置、井戸、ポンプ、汲み取り・蓄積用機械設備(ビニールハウス用電源、洗車機、もみり機等)、農業用器具、農耕用車両(小型特殊自動車に該当しないもの)、陳列器等

東京都地方税機構事務局 業務課 償却資産担当 電話(075)414-4503  
 印刷業務課 電話(0771)68-0004

**「お知らせなんたん」広告募集開始**

発行部数 **12,400部** (各戸配布ほか)

お知らせなんたんに広告掲載しませんか？



**発行日**

毎月2回(第2・4金曜日)

**発行部数**

12,400部(市内各戸、市内コンビニ、駅などに配布。また、ホームページに掲載)

**広告規格**

縦45mm×横175mm(モノクロのみ)

**掲載料**

1枠1号につき11,000円(税込)

**申込方法**

指定の様式を秘書広報課に提出

**その他**

その他、詳しい内容については秘書広報課(TEL: 0771-68-0065)に問い合わせいただくか、ホームページをご確認ください。



南丹市公式YouTubeををご覧ください

チャンネル登録をお願いします。

南丹市では、市の取り組みやイベント、観光情報、シテイプロモーション動画などを市内外に積極的に発信するため、YouTubeに「南丹市動画チャンネル」を開設しています。

現在、登録者も少なく再生回数もあまり伸びていませんので、「こんなことが知りたい」「こんなことやってみよう」など、ご意見がありましたらコメント欄に書き込んでいただけたら、参考に制作していききたいと思います。

また、今回の特集で取り上げた「市長と語ろう南丹市未来予想図」の様子も配信しています。ぜひご覧ください。皆さんのチャンネル登録をお待ちしています。



おすすめ動画



公式チャンネル トップページ

地域おこし協力隊レポート



令和三年九月から地域おこし協力隊に就任した鈴木健司です。

長年サラリーマンとして会社勤めをしておりました。子どもたちが生まれ、私の人生に対する考え方も環境とともに変化してきました。

意味のない会議や、会議のための会議。つくるのが目的になっている資料など、サラリーマン生活に疑問を抱き始めました。一度しかない人生、もっとチャレンジしても良いんじゃないかと考えました。そんな中で、子どもたちを自然のなかで遊ばせようと頻繁に訪れていた南丹市に移住したいという気持ちが大きくなってきました。

そして、空き家バンクを利用し、美山町に古民家を購入しまし

た。古民家は自分たち家族で改修にチャレンジし、その様子をYouTubeで発信しています。おかげさまで広く視聴いただいています。

今後は、果樹をメインとした農業にもチャレンジしていきたいと考えていて、その様子も発信していきます。

1月から日吉支所に開設された参農サポートセンターにも、自身も勉強しながらサポート役として参加します。素人のチャレンジを発信すること、サポートセンターで間口を広げることに、ひとりでも多くの方に農業に興味を持っていただけたらと思っています。これから、どうぞよろしく願います。



問い合わせ先：鈴木隊員

メール：keirentalz@gmail.com

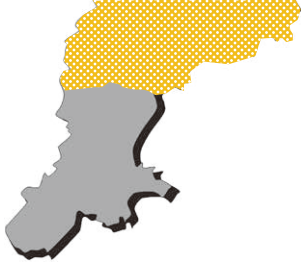
YouTubeチャンネル

「KENZDIY KYOTO」



## 南丹市景観計画について

景観計画区域  
南丹市美山町地域



南丹市では平成26年4月1日から、景観条例を施行しています。

この条例は、市内の地域に景観計画区域を定め、建築物や工作物の新築や移転、屋根や外壁の塗り替えなどの行為に対して、形状や色彩に一定の基準を設け、南丹市のもつ素晴らしい景観を守っていくための条例です。

南丹市では現在、美山町地域を景観計画区域に定めています。下記の概要もご覧いただき、景観に対してご理解とご協力をお願いします。

また、地域の景観を守るための市民活動の情報がありましたら、地域振興課までお知らせください。

## 景観の小窓



～紹介編～

## 南丹市景観条例 ～基本理念～

### 「市民も来訪者も“ほっ”とできる癒しのまち 南丹市

住む人が「ここに住んで良かった」「いつまでも住み続けたい」と愛着と誇りを持ち、訪れた人々が「また訪れたい」「ここに住んでみたい」と感じる魅力ある景観の形成を目指します。

※景観計画の対象区域：美山町全域

## 届出の対象となる行為

屋根や壁の塗替え等  
外観を変更することとなる修繕  
若しくは模様替えまたは色彩の変更  
変更する部分の面積が  
正面から見て10㎡を超えるもの

建築物  
新築・増築・改築・移転  
全て届出が必要

工作物  
新築・増築・改築・移転・  
色の塗替えなど  
高さが8mを超えるもの又は  
築造面積が8㎡を超えるもの

※土地の形質変更や屋外での物件堆積も、一定の基準を超えると届出が必要です。

※景観形成基準などの詳細につきましては市ホームページや景観計画のパンフレットをご覧ください。



葺き替え前



施工中



葺き替え後

【南丹市景観計画についてのお問い合わせ先】

南丹市役所 地域振興部 地域振興課 Tel:0771-68-0019

南丹市 HP 南丹市景観計画の策定について





みんなで描こう

# 協働のキャンパス62

地域のさらなる活性化を目指して！

「殿田をもっと元気で楽しく」を

スローガンに取り組んでいます

過疎化・少子化が進む殿田区では、昨年度から集落支援事業補助金を活用し、様々な事業に取り組んでいます。

①居場所づくりプロジェクト  
新しい居場所を創出し住民交流の機会を増やしています。



▲殿田の新しい居場所

②おたすけ隊

高齢者のニーズを掘り起し、日常生活のサポートに取り組めます。

③買物サポート

移動困難者の買物サポートを検討しています。

④みんなのインターネット講習会

スマホやパソコンの簡単な操作習得講習会を開催しました。

⑤知ってもらおう「殿田」

殿田の歴史を絵本や紙芝居にして地域住民などへ伝えていきます。

⑥殿田PRソフトプロジェクト

殿田のイチオシをまとめ、SNS等で発信していきます。

⑦殿田PRハードプロジェクト

殿田にある名所・史跡を整備し、地域内の方を迎える基盤を整えます。



▲殿田城跡をのぼる



▲殿田川ゴミ拾い大作戦

⑧殿田みんなで美観プロジェクト

誇りをもって人をお迎えするために、河川環境等の清掃活動を実施しました。

⑨咲かせようミツバツツジの花・満開

梅若屋敷跡周辺に自生しているミツバツツジをPRの資源として活用します。

これらのチームを「プロジェクト・ナイン」とし、殿田が笑顔と明るい声に溢れ、元気で楽しく住み良い地域となるよう取組を進めています。

地域でお手伝いできることがあれば、ぜひお声かけください

◆お問い合わせ先 集落支援員室  
Tel (0771) 6810108

## 宝くじの力で

## 地域の活性化を目指す

宝くじの社会貢献広報事業として実施されているコミュニティ助成事業を活用して、日吉町下保野田区、八木町刑部区、園部町城南町区が公民館の備品を整備されました。

区民の負担軽減や、イベント開催時の備品整備として、テーブル、イス、テント、音響機器などを購入されました。

運動会や夏祭りなど、来年度以降のイベント開催に向けて、購入された備品を活用し、地域の活性化に向けた取り組みを続けていきたいと意気込んでおられました。



▲刑部区



▲下保野田区



▲城南町区

◆お問い合わせ先 地域振興課  
Tel (0771) 6810019

# 南丹市観光協会連絡会だより

## 観光ガイド先進事例勉強会の開催

1月19日、南丹市観光協会連絡会主催の観光ガイド先進事例勉強会を、市内観光協会やDMOの関係者ら17名の参加により、南丹市園部文化会館アスエル園部で開催しました。

勉強会講師として、京都の住民が地元を案内する「まいまい京都」代表の以倉氏を招き、組織の立ち上げから、コロナ禍におけるガイドの取り組みまで、詳しく説明していただきました。



▲先進的な取り組みを説明する以倉氏

まいまい京都が主催するツアーは大半が、定員15名で、20から30分で歩ける1.5〜3km程度の距離を、2から3時間かけてガイド有償で案内するものです。多くのツアーが定員を超える参加希望者がいるため、抽選で選ばなければ参加できないほどの人気ですが、事業開始当初は、様々な失敗をされました。

数々の失敗の中から、まちの最大の魅力は「モノ」や「コト」ではなく「ヒト」だと気付かれ、御用庭師や考古学者、醸造研究員など、600人のユニークなガイドへ必要に応じて依頼して、ガイドツアーを開催されており、2019年には720コースに13、844人の方が参加されるなど、現在は日本有数の集客力を持つガイドツアーに成長しております。

勉強会の参加者からは、「ガイドの人選方法」や「南丹市でのガイド制度」「ツアーの企画方法」など、多くの質問があり、活発な勉強会になりました。

## 第6回美山エコツーリズム大会講演会

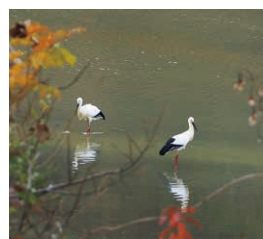
2月17から3日間開催された第6回美山エコツーリズム大会の最終日に、京都丹波高原国定公園ビジターセンターで、(一社)南丹市美山観光まちづくり協会の主催で、講演会が開催されました。

国連世界観光機関の総会において、南丹市美山町が「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」に認証されたため、講師に国連世界観光機関在日事務所代表の本保氏を招き、「世界が目指す持続可能な観光の取り組みとは？」をテーマに、講演をしていただき、世界での事例や、今後取り組みべきことについてご紹介いただきました。



▲持続可能な観光を語る本保氏

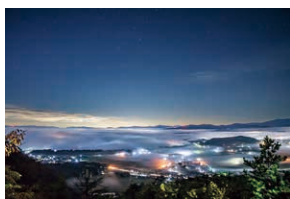
## 南丹市インスタグラムフォトコンテスト11月12月優秀賞



作品名：静寂の中で  
撮影場所：園部町 瓜生野  
撮影者：@nokonokogogo



作品名：冬を待つ  
撮影場所：八木町 大堰橋  
撮影者：@tomo\_24tkm



作品名：霧の波  
撮影場所：八木町 紅葉峠展望台  
撮影者：@takayuki\_0122

## 南丹市観光ナビLifeTrail公開

美しい映像や可愛いマップで、南丹市の観光情報をお届けする、南丹市の観光情報サイト。



南丹市観光ナビ▶



◎インスタグラムコンテストは引き続き募集しています。今年度のテーマは「これ秘密です！」



食は、

むじむじむじ  
まぢむぢむぢ



-52-

健康につながる  
食事のポイント

新型コロナウイルス感染症の感  
染拡大により、自身の体と向き合  
う機会が増えています。日々の食  
事を整えることで、免疫力を高め  
ることができ、さらに生活習慣病  
の予防にもつながります。

健康につながる食事のポイント  
は、主食・主菜・副菜をそろえた  
バランスの良い食事をとること  
です。特に不足しがちな野菜を上手  
く取り入れることで体によい効果  
があります。

野菜の力

野菜には、さま  
ざまな栄養素  
が含まれてお  
り、体の調子を  
整える働きがあ  
ります。



☆ビタミンたっぷり☆

野菜に幅広く含まれるβカロテ  
ンやビタミンC、ビタミンEは  
免疫を高める効果があります。

☆カリウムたっぷり☆

過剰な食塩(ナトリウム)を体の  
外に排泄し、血圧上昇を抑制す  
る効果があります。

☆食物繊維たっぷり☆

血糖値の急上昇を防いだり、コ  
レステロールの吸収を抑制しま  
す。また、腸内環境を整え、免  
疫力を高める効果もあります。

毎日の食事の積み重ねが、健  
康につながります。野菜は1日  
350gを目安にとることを目標  
にしてみましょう。市民健診など  
で年に1度、自身の体の状態を確  
認するのもよいですね。

問い合わせ先

南丹市食育推進委員会  
(事務局・保健医療課)

TEL(0771)68-0016

## ～野菜がたっぷりとれるレシピ紹介～

### 豆乳みそ汁



#### 〈ポイント〉

- 👉 にんじんにはβカロテンが含まれています!
- 👉 グリンピースは食物繊維が豊富です!
- 👉 カリウムは水に溶けやすいので、汁ごといただきます!

#### 〈材料 4人分〉

新玉ねぎ…………… 80g  
しめじ…………… 80g  
にんじん…………… 40g  
ほうれん草…………… 80g  
えんどう…………… 20g  
だし汁…………… 400ml  
調整豆乳…………… 300ml  
みそ…………… 大さじ1

#### 〈作り方〉

- ①玉ねぎ、にんじんは3cm長さのせん切り、しめじは小房に分けておく。
- ②ほうれん草は茹でて、水気をよくしぼり、3cm長さに切る。えんどうも軟らかくゆでておく。
- ③かつおと昆布でだしをとり、だし汁で①の材料を軟らかくなるまで煮る。
- ④材料が軟らかくなったら調整豆乳を加えサッと煮、みそを溶き入れる。
- ⑤仕上げにほうれん草、えんどうを加え出来上がり。

(注)豆乳を入れた後は沸騰させない。

# いきいき南丹

-108-

お元気ですか？  
保健師です。



日本人の2人に1人ががんにかかっています

定期的ながん検診を受けましょう

## 日本人とがん

がんは、あらゆる病気のなかでも最も死亡率の高い病気です。日本人の死因第1位を占めています。また、がんの恐ろしいところは、初期に自覚症状がないことが多いということです。いずれのがんも定期的に検診を受けることで、早期発見することが可能になってきており、検診を受けることは、死亡率の低下につながります。

## 代表的ながんの特徴

### ①胃がん

塩分やピロリ菌が最大の危険因子とされ、塩分の多い食事を好む食習慣から日本人に多く見られます。早期の胃がんは無症状のことが多いです。

### ②大腸がん

男女ともに近年、急増しているがんです。増加の背景には食生活

### ③乳がん

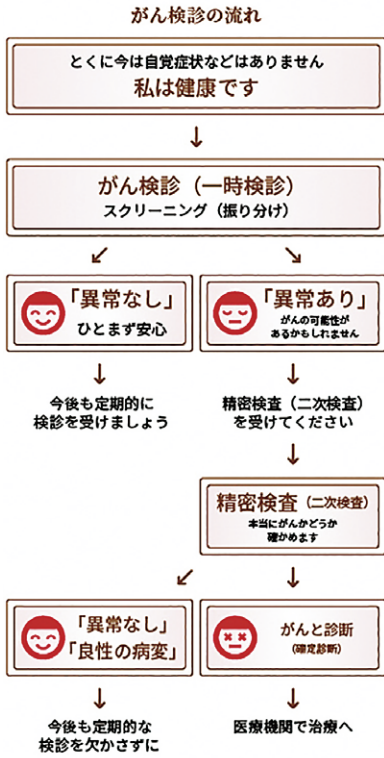
日本人女性がかかるがんの中で最も多いがんです。20歳代から徐々に増え始め、40歳代後半から50歳代にピークを迎えますが、30歳代に急激に増加します。乳がんは、定期的に自分で乳房を触って自己検診ができ、自己検診を習慣にすることで、一センチの大きさのしこりにも気づけるようになります。

### ⑤肺がん

男女ともに死亡率の高いがん、発見が遅くなるほど死亡率が高くなります。最大の危険因子は喫煙です。早期には自覚症状がほとんどなく、あってもかぜ症状に似ているため受診するケースが少なく、検診などでみつかることが多いです。

## 〔南丹市のがん検診〕

令和4年度の検診の申込みは終了していますが、まだお申込みをされていない方は、保健医療課までお問い合わせください。  
乳がん・子宮頸がん検診は集団検診だけでなく、個別の医療機関でも受診できます。



5つのがんは、  
がん検診を受けることで、  
死亡率が低下することが  
科学的に証明されています。  
ぜひ、定期的ながん検診を  
受けましょう！

20〜30歳代に急増しているがん  
です。初期に  
は自覚症状はほ  
とんどありませ  
ん。

### ④子宮頸がん

## 子宮頸がん検診 無料クーポン券

20歳になった方を対象に、無料  
クーポンを送付します。ぜひこの  
機会に受診しましょう。

◆対象：平成13年4月2日～  
平成14年4月1日生まれ

◆問い合わせ先 保健医療課  
Tel (0771) 68-0016

## 「みんな仲良し、胡麻っ子の仲間」 ～できることからやっぴいこう～

**胡** 麻郷小学校の児童は、素朴で優しく、友達のよさを認め合える子ども達です。朝の会でのスピーチをはじめ、日々の授業でも、子どもどうしの「つながり」を大切にしました学習活動を行っています。中でも、終わりの会では、「今日一日のよかったこと」と題して、友達の優しい行為や言動を共有し、穏やかで充実した気持ちで一日をしめくくるようにしています。

**今** 年度は、「自分を大切に、友達を大切に、みんなを大切に」をテーマに掲げ、人権を大切にする児童の育成を目指してきました。

**前** 期人権旬間「なかよし週間」では、「あいさつで、みんな友だち」を合言葉に、子ども達がペア学年（一・六年、二・五年、三・四年）遊びを計画し、笑顔いっぱい挨拶を交わす姿が輝きました。

**ま** た、後期人権旬間は「思いやり週間」と位置づけ、ペア学年の友達へ「こんなところがステキだよ」とメッセージを送り合いました。全員へのメッセージは大きなハートに貼り、ペア学年の教室の壁に飾られています。異学年の

胡麻郷小学校  
人権主任 荻本 万希子



友達とも仲良しの胡麻っ子ですが、これらの取組を通して、全校の児童みんなが仲良くなれたのではないかと思います。

**二** つの人権旬間を通して、ますますつながりを深め合った子ども達。もうすぐ一年間が終わろうとしています。

**中** 学校へ進学する六年生には、小学校六年間のたくさんの方々の思い出とともに、新しい一歩を踏み出して欲しいと思います。

## ふ・れ・あ・い



—第53回—

### 「水平社宣言から百年」

全国水平社創立宣言は百年前の、一九二二(大正十一)年三月三日、いわれなき差別からの解放を求めて、全国から京都・岡崎の地に集まった約三千人の人々によって全国水平社が創立されたときに生まれたもので、日本初の人権宣言と言われています。

水平社宣言から百年を経た現在、差別のない、誰もが一人の人間として尊重される社会になっっているでしょうか？

以前は見過ごされていた様々なハラスメントが、人権問題として認識されるようになってきたことなどを考えると、社会のあらゆる場面で人権尊重の意識が高まっていると言えるでしょう。しかし一方で、部落差別をはじめ、女性や子ども

も、高齢者、障がいのある人、性的指向に対する人権侵害など、依然として多くの課題が残されています。また、インターネット上での悪質な書き込みや、特定の地域を同和地区と晒す人権侵害、新型コロナウイルスの感染者やその家族、医療従事者等に対する誹謗中傷など、新たな問題も発生しています。

人権問題は、社会情勢や国際情勢の変化、また情報化の進展などに伴い、多様化、複雑化しています。

南丹市では、これらの実態を把握し、正しい理解を広めるとともに、解決、解消に向けた展望や方針をもって取組を進めていきます。

市民一人ひとりが多様性を認めあい、共に支えあいながら、総ての人権が尊重されるまちづくりを進めていくことをめざして、「南丹市人権を尊重し多様性を認めあうまちづくり条例」を制定し、令和四年一月一日に施行しました。

(人権政策課)

# 南丹市立図書館

中央図書館 TEL (0771) 68-0080  
八木図書室・日吉図書室・美山図書室  
(休館日:毎週月曜日・祝日)

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/nantan/>

# 図書館へようこそ!

No.93



イメージキャラクター「なびっと」

## 京都府立図書館貸出文庫コーナーをご利用ください

—新しいお本こら1冊—

南丹市立図書館では、京都府立図書館が府下の市町村立図書館・読書施設等の活動を支援するために設けている「貸出文庫」を活用し、みなさんにご利用をいただいています。新刊図書や南丹市には所蔵していない本などを各館400から500冊借りています。年に数回、借り換えして、図書館をご利用下さる市民の皆様に目新しい図書を数多く手に取っていただけるよう選んでいます。図書館にお越しの際は、貸出文庫のコーナーもぜひご覧ください。本の新しい出会いが待っているかもしれません。



## 新刊紹介

『手を眺めると、生命の不思議が見えてくる』

著者…稲垣 栄洋  
発行…家の光協会



人が誕生する奇跡的な確率、赤血球や肌の細胞の決死の働きなど、手を中心とした生命の神秘を感じるエッセイです。細胞たちの知られざる活躍を知り、前向きな気持ちになれます。

『すしぞくかん』

著者…さかなのおにいさんかわちゃん  
発行…高陵社書店



お魚が大好きなたつくんママがやって来たのは、なんと魚たちがお寿司を握ってくれる水族館!お魚自身が魚のことを教えてくれる食育にも役立つ絵本です。

# 暮らしと

# ホッと

—第78回—  
消費生活情報

## 4月から18歳で大人に

(独)国民生活センター  
子どもサポート情報  
第176号から

**事例1** 友人に簡単にもうかる話があると誘われ、FX(外国為替証拠金取引)自動売買ソフトを勧められた。「高額なので支払えない」と言ったが「1年で返済できる、借金すればよい」と言われ、消費者金融で年収220万円のフリーターと申告するように指示され、その日のうちにATMで50万円を借り入れて事業者に送金したが解約したい。(学生女性)



## ひとつの助言

特別な理由がないと、契約を止めることはできません

●4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。成年になると責任が生じ、民法の未成年者取消を使って契約を取り消すことができなくなります。

●「すぐ返済できる」と言われ

てもうのみにせず、借金をしてまでの投資などはやめましょう。  
●借金やクレジット契約をする際に、うその使用目的や職業、年収などを申告して借りるよう指示されても、絶対に従ってはいけません。  
●身近な消費者トラブルに注意を呼びかける若者向けの動画をぜひご覧ください。動画サイトはこちらです。



## 一人で悩まずご相談ください

●電話や訪問販売による勧誘を受けて契約した場合は、契約書を受け取ってから8日以内ならばクーリング・オフができます。  
●不安なことや被害にあったかと思うことなどがあれば、左記窓口にお気軽にご相談ください。

## お気軽にご相談ください

消費者ホットライン  
TEL 188(いやや!)

南丹市消費生活相談窓口  
TEL(0771)68-0100

月曜・火曜・金曜(祝日は休み)  
午前9時〜午後4時

京丹波町消費生活相談窓口  
TEL(0771)82-3803

水曜・木曜(祝日は休み)  
午前9時30分〜午後4時

(商工課)



おはなしボランティア「赤ずきん」は平成16年に美山町鶴ヶ岡地区で結成されました。当初はグループ名もありませんでしたが、結成から約2年後、鶴ヶ岡地区のチームカラーが赤だったこと、そして鶴ヶ岡地区の名所の一つである頭巾山(とうきんざん)が「赤ずきん」とも読めることから、有名な童話「赤ずきん」とかけて現在のグループ名が誕生しました。現在は8名がメンバーとして活動されています。

活動風景



メンバーによる会議の様子



紙芝居の読み聞かせ(1)



紙芝居の読み聞かせ(2)

活動では、地域サロンや高齢者福祉施設などに出張され、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。子供から高齢者まで、場に合わせた作品を選ぶことで、参加者により楽しんでいただけるように、工夫をしているとのことでした。



▲制作した紙芝居

平成24年からは、紙芝居の制作

も始められ、美山町に伝わる昔話を基にした話をつくられたり、昭和28年に大きな被害を出した台風13号の水害の記録など史実に基づいた紙芝居も制作されています。特に最新作の「油屋物語」は取材等を含め3年の月日をかけて完成させたそうです。

代表の下田さんは「紙芝居の制作は大変ですが、読み聞かせを聞いた人が喜んでくださり、一緒に楽しんでくださることが、私たちの喜びであり、活力になっています」と語られました。

現在、コロナの影響でなかなか活動ができないようですが、コロナ明けには「赤ずきん」の読み聞かせが、多くの人を笑顔に変えていくでしょう。

《問い合わせ先》  
南丹市社会福祉協議会美山事務所  
TEL : (0771) 75-0020

# 堰水好日えんすいこうじつ

市長コラム

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が始まった。前々作は「麒麟がくる」で、明智光秀の丹波攻略で南丹市内に関わる人や場所が出てくるか、どう描かれるか興味津津であった。何せ関係する歴史遺産が南丹市には豊富。果たして園部宍人の国衆小島氏が大きく出てきた。八木城もわずかにかすめた。

今度の大河ドラマの舞台は平安末期から鎌倉前期の東国が中心。栄華を極める平家と対峙する源氏の合戦が続く、やがて鎌倉幕府が誕生する。その中で繰り広げられる権力の座を巡る駆け引きと、その勝利者北条義時（北条得宗家の祖）を中心に描かれる。南丹市に取っては遠く離れた物語。

だが、登場人物で注目したい人がある。高尾神護寺中興の祖文覚（もんがく）及び木曾義仲が愛妾の巴（ともえ）御前。すでに市川猿之助さん演じる文覚は第3話に突然登場し、源頼朝に平家討伐の拳兵を執拗に勧める。その文覚は南丹市に確かな足跡がある人物。

北面の武士であった遠藤盛遠は出家し文覚と名乗る。荒廃した神護寺を復興した文覚は、寄進された寺領である吉富荘（八木町北西部他）の灌漑事業を手掛ける。水不足に苦しむ農民の為に彼が造った室橋地区の文覚池は面積四町歩を越える大きな規模。八百年以上の時を経た今も現役である。池から延びる水路の上に立つ文覚堂は改修を重ね、今も地元で大切に保存されている。

一方巴御前もゆかりのある人物。平家討伐の先

陣を切った木曾義仲は都に攻め入り平家を瀬戸内へと追い出した。しかし宮廷に疎まれて、やがて頼朝に討たれる。巴御前は元アイドルの俳優秋元才加さんが演じる。

彼女は武勇に優れ、義仲とともに戦場を駆けめぐる女武者。義仲没後、吉富荘に乳母を訪ね、その地（八木町室橋）に如城寺を開基して義仲を弔ったと伝えられる。如城寺には義仲の持仏（阿弥陀如来）と2人の位牌が安置され、また遺品を埋めたと伝わる「巴塚」（五輪塔）が室橋地区内にある。

今、大河ドラマと真ん中の鎌倉市や伊豆の国市では大河ドラマ館を設置し、大いに盛り上がっている様子。しかしドラマが終われば活気も消える。南丹市では、地域の歴史資源を大河ドラマに紐つける取り組みが重要。大河ドラマという一時的な話題性に踊らされるより、じっくりと幅広く歴史のストーリーを「南丹市の物語」に仕上げていくことが大切。

「麒麟がくる」の時、市内の光秀関連資源が多く掘り起こされ、また、山城ブームや丹波の国衆への興味も高まった。市内多くの山城活用活動の推進や、国衆まつりイベントの構想も出てきた。今年の大河ドラマも地域の資源を起こし育てるきっかけを生んでほしい。

南丹市長 西村 良平



▲庭の口ウバイの花

## 編集後記

これから先、南丹市の広報誌も、特集で取り上げた学生たちのように、ユニークで自由な発想を取り入れていくともっとおもしろいものになるのかなと思います。

今号で今年度の広報誌が最終号となります。ひとまず1年間、大きな問題なく広報誌を発行することができました。広報誌発行にご協力いただいた市民の皆さんに感謝したいと思います。

(M)



●総人口：30,708人(-73)  
(男：14,956人・女：15,752人)  
(-44) (-29)  
●世帯数：14,261世帯(-50)  
(令和4年2月1日現在)  
( )内は前月比



市の花 さくら



市の木 ふな



市の鳥 オオルリ

森・里・街・ひとがきらめくふるさと

南丹市  
なんたんし

写真掲載の応募をお待ちしています。(応募数によっては順番待ちになることがあります)詳しくは秘書広報課まで

広報  
なんたん

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課  
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653  
URL:https://www.city.nantan.kyoto.jp/www/  
e-mail:hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベンタブルインク(植物油)を採用しています。